



安田地区のイチオシ!

まちの  
タカラ

アスパラで地域を元気に  
～安田ファーム～



▲アスパラガス収穫する安田小学校の3年生。  
◀アスパラガスの立茎(収穫せず残しておく芽)と古曳裕園芸部長。ビニールハウスは増設中の2棟を合わせ20棟、収穫量約13tを目標に生産に取り組んでいます。

3月に県営農地整備事業の竣工式を行う安田地区。あじさいロード周辺の整備された田畑の中に、ビニールハウスの一群があります。そこで栽培しているのがアスパラガスです。農地整備事業には、農業を継続できる環境づくりや、高収益作物の生産等の条件があります。そのためできたのが安田ファーム(平成29年設立)で、水稲とアスパラガスの生産を行っています。島根県が推奨する高収益作物6品目からアスパラガスを選んだのは、地域にアスパラガス栽培の実績がある農家があり、ノウハウを活用できたためです。アスパラガス生産は地域の女性が働く場づくりにもなっています。アスパラガスの収穫時期は大忙しで、規格内の長さで収穫できるよう、朝と昼の2回収穫を行います。収穫作業の間はハウス横の直売所が開いており、地元だけでなく松江市や米子市からも人が訪れます。「新鮮でおいしい」という感想が働く皆さんの元気の源です。また、例年、安田小学校3年生がアスパラについて調べ、収穫体験を行います。アスパラガスが、ふるさと安田への愛着や誇りを育む一角を担っています。安田ファームの宮本重徳代表理事は「働く女性たちが生きがいを感じていることを嬉しく思います。今後も地域活性化の一助となるよう活動していきたいです」と話しました。

編集後記

▼今月号の表紙を飾った写真は、島根県防災ヘリコプター「はくちよう」から撮影されたものです。はくちように搭乗する島根県防災航空隊には、現在安来市消防本部から1人隊員として派遣されています。この日は一斉放水後も上空をしばらく飛行してくれて、消防車を見に来ていた子ども達は大喜びでした(け)▼今年も二十歳の集いにお邪魔してきました。実行委員の皆さんには、進行したり、当事者として楽しんだりと忙しい中、お話を聞かせてもらいました。自分が二十歳だったときの記憶は遙か彼方ですが、こんな風にすっかり受け答えはできていなかったなあ。今後もどんどん活躍していただきたいです(岩)

安来市の人口と世帯数 R6.1.31現在

人口合計 / 35,794人  
(男:17,245人 女:18,549人)  
世帯数 / 14,248世帯